

## ■■■感染症予防対策について■■■

## ①感染症調査について

- ・幼少期の感染症の罹患状況、予防接種の履歴をお聞きし、感染症予防対策に活用させていただきます。

## ②感染症対策説明会

- ・抗体検査の結果や必要な予防接種など、大学の感染症対策について、随時、説明の場を設定して説明をします。

## ③結核検査について

- ・IGRA検査は血液検査によって結核の感染を調べます。BCGの影響を受けないため、ツベルクリン反応検査よりも精度が高いと言われています。
- ・「陽性(感染あり)」と判断された場合、附属病院で再検査・精密検査を実施します。

## ④抗体検査について

- ・血液検査により感染症に対する抵抗力(抗体価)を調べます。
- ・抗体価の判定基準は「医療関係者のためのワクチンガイドライン」に準じているため、一般の基準より高く設定されています。そのため幼少期に予防接種をしても基準に達しない場合もあります。

「医療関係者のためのワクチンガイドライン」による抗体基準値(各検査EIA法による)  
麻疹:16.0以上 風疹:8.0以上 水痘:4.0以上 流行性耳下腺炎:4.0以上 B型肝炎10mIU/mL

## ⑤予防接種について

大学で実施する予防接種は予防接種法で定められた「定期予防接種」ではなく、大学が必要と判断して実施する「任意予防接種」の扱いとなります。

※ワクチンの成分でアナフィラキシーを呈したことがある場合や、免疫抑制をきたす治療を受けている場合など、予防接種を受けることができない場合は、入学後速やかに保健管理センターまでご連絡ください。

[麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎]

- ・抗体価が基準値未満で、1歳以上の予防接種回数が2回未満の場合は、予防接種が必要になります。
- ・長期休暇を利用して、各自医療機関で個別接種を行い、接種後に証明書類(写)を提出してもらいます。

[B型肝炎]

- ・抗体価が基準値未満の場合、2年生の時に学内で集団接種を行います。

## ⑥B型肝炎 予防接種後抗体価検査

- ・3回(1クール)のB型肝炎の予防接種を終了した後、抗体検査を実施して接種後の抗体価を確認します。
- ・予防接種をしても抗体価が基準に満たない場合は、もう1クールの接種を推奨します。(必須ではありません)

札幌医科大学 保健管理センター  
代表電話:011-611-2111  
E-mail:hokekan@ml.sapmed.ac.jp

# ■■■感染症対策について■■■

## 札幌医科大学の感染症対策

大学生活では、各自が感染予防対策を徹底し、感染症から身を守ること、感染症を持ち込まないことが重要です。

附属病院を有する医科大学の学生の皆さんには、医療従事者に準じた健康管理が求められています。

感染予防行動は、資格を取得して勤務する際の行動の基礎となります。感染リスクが高まる場面や状況を適切に判断して行動するなど、学生の頃から医療従事者に準じた健康管理の習慣を身につけましょう。



## 感染症に罹患した時は学務課に報告が必要です

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など「学校保健安全法」「学校保健安全法施行規則」に定められる感染症に罹患した時は、学内の感染拡大を防ぐため「出席停止」になります。

欠席が必要な感染症や出席停止の期間は、入学後にお渡しする学生便覧に記載しています。

罹患した疾患に応じて出席停止中の体調報告をお願いする場合があります。詳細は学務課への報告の後にお示します。

## 感染症に関する学内連絡先

- 総合窓口……学務課学務・学生支援係  
内 線：21820  
E-mail：gakum@ml.sapmed.ac.jp
- 体調報告などに関すること……保健管理センター  
内 線：22050・22051・22052  
E-mail：hokekan@ml.sapmed.ac.jp

## 新型コロナウイルス感染症対策ハンドブックを確認しましょう

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に感染症法上の位置づけが「5類感染症」に変更後も、医療機関においては院内への持込・伝播を防ぐために一定の感染対策が継続されています。

附属病院を有する医科大学の学生の皆さんには、医療従事者に準じた健康管理が求められることから、新型コロナウイルス感染症の基本的なことを整理し、それぞれが取り組む対策を新型コロナウイルス感染対策ハンドブックにまとめています。

対策は、手洗い等の他、「臨床実習中」と「臨床実習なし」の状況別の報告行動基準を記載しています。

右の二次元バーコードを読み取り、大学ホームページから「感染対策ハンドブック」を入手して、入学前に確認しましょう。

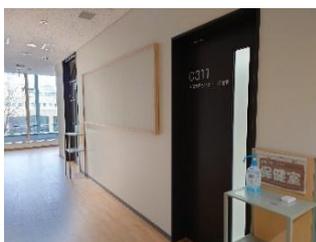


## 保健管理センターについて

保健管理センターは皆さんの大学生活を健康面からサポートする部署で、医師、保健師、看護師、相談員(公認心理士)で構成されています。

親元を離れて初めての一人暮らしの方も多いと思います。体調や予防接種で心配なこと、不安なこと等や事前に相談のご希望がありましたら、保健管理センターまでご連絡ください。

《保健管理センター前廊下》



《保健室》



《相談室》



入学後のオリエンテーションでも説明をします。皆さんにお会いするのを楽しみにしています！

